

東京トレッキングクラブ

T. T. C. 会 報 2015年 3 月号

会長：飯田隆一

<http://www.tokyo-trekking-club.jp/>

《 2 月の山行計画 (追加分) 》

No. 3, 136 蔵王坊平XCスキー、樹氷見物 L 河野良子

2月28日(土) 8:08 東京発山形新幹線「つばさ127号」=8:14 上野=10:55 かみのやま温泉=タクシーでペンション村へ。「野口ペンション」(山形県上山市蔵王坊平高原 TEL 023-679-2773) 昼食後ゲレンデに向かう。自由行動。15:30 宿に戻る。

3月1日(日) 自由行動

3月2日(月) 9:00 ゲレンデへ向かう。XCコース、ゲレンデ滑走、オーナーの案内で樹氷見物。14:30 宿に戻る。16:00 ペンション村発シャトルバス(無料)=16:40 かみのやま温泉 17:14 「つばさ154号」=19:48 東京

費用：約35,000円、スノーシュー、ゲレンデスキーのレンタルもあります。又連泊も可能です。

申し込み：2月21日(土)までに葉書、電話、FAXでリーダーへ。

《 3 月の山行計画 》

No. 3, 137 斑尾高原ゲレンデスキー・スノーシュー L 阪本弘二

斑尾高原でゆっくり雪遊びをして寒さでちぢこまった身体を動かして汗をかきましょう。

3月6日(金) 7:52 東京発長野新幹線「あさま507号」=9:42 長野 10:16=11:01 飯山 「ロッヂ たるもと」へ。身支度をして午後からスキー・スノーシューへ宿の主人の案内で、レンタルあり。「ロッヂ たるもと」 長野県飯山市斑尾高原のぞみヶ丘 TEL 0269-64-3036 一泊二食¥7,560

3月7日(土) ゲレンデスキー・スノーシューで一日過ごす。

3月8日(日) 午前中ゲレンデスキー・スノーシュー。飯山駅へ。解散。また「六兵衛」に寄りますか? 15:22 飯山=16:09 長野 16:23=18:12 東京

費用: 約 35,000 円

備考: スノーシューの方のガイド料金は参加人数による。

No. 3, 138 棚横手山と甲州高尾山(宮宕山) L 飯田隆一

3月13日(金) 7:26 高尾発小淵沢行=8:34 勝沼ぶどう卿駅 タクシー約20分大滝不動尊奥宮 9:00 歩き出し-25分大滝林道展望台-1時間30分棚横手山-40分甲州高尾山-50分送電鉄塔-30分大善寺-50分勝沼ぶどう卿駅

歩程: 5時間+1時間30分……6時間30分 15:30 勝沼ぶどう卿駅に着く。

地図: “笹子、石和”

費用: 約 4,300 円

申し込み: 3月11日(水) までに電話、FAX, SMS でリーダーへ

備考: アイゼン、スパッツ持参。

No. 3, 139 ^{なんだいらやま}南平山 L 高橋輝男

3月15日(日) 7:10 浅草発日光、会津田島行=9:51 川治温泉 10:00 歩き出し-5分小網ダム-15分登山口-40分送電鉄塔-40分分岐道標-30分あずま屋-40分南平山-1時間40分登山口-35分川治湯元駅

歩程: 5時間5分+1時間35分……6時間40分 16:40 川治湯元駅に着く。

地図: 2.5万図 “川治”

費用: 約 3,700 円

申し込み: 3月13日(金) 18:00~21:00 までにリーダーへ。

備考: アイゼン、スパッツ お忘れなく。「南会津、鬼怒の山」参考。

No. 3, 140 十二天尾根~六ツ石山~ハンノ木尾根 L 五十嵐知也

3月18日(水) 6:50 立川発奥多摩行=8:01 奥多摩 8:10 日原行バス=8:20 大沢 8:30 歩き出し-1時間10分不老林道終点-50分取水施設-30分石尾根-1時間六ツ石山-40分トオノクボ-1時間イツツネ山-40分境橋バス停=奥多摩駅

歩程: 5時間20分+1時間……6時間20分 14:50 バス停に着く。

地図: 2.5万図 “武蔵日原、奥多摩湖”

費用: 約 3,000 円

申し込み: 前日までにCメール又は電話でリーダーへ。

No. 3, 141 善福寺川（川辺の散歩道）

L 中神琳枝

川辺の緑の豊かさと花木・草花を楽しみ歩きます。

3月22日（日） 10：00 地下鉄丸ノ内線東高円寺駅1番出口集合 10：10 歩き出しー30分妙法寺ー40分郷土博物館ー15分大宮八幡宮ー40分尾崎橋ー35分神通橋ー25分太田黒公園ー20分荻窪駅

歩程：3時間25分＋2時間35分……6時間 16：10 荻窪駅に着く。

地図：2.5万図“東京西部”

費用：約400円（新宿起点）

申し込み：3月20日（金）までに葉書又は電話でリーダーへ。

No. 3, 142 南伊豆歩道 < B >

L 新井田晴義

3月24日（火） 8：25 熱海発伊豆急下田行＝9：55 伊豆急下田 10：20（東海自動車小浦行バス）＝11：00 妻良 11：10 歩き出しー50分南谷川浜分岐ー50分吉田集落ー1時間40分千畳敷入口（千畳敷往復30分）ー40分入間（泊）16：40に着く。宿泊：民宿、入間荘 TEL0558-65-0515 一泊二食8,000円

歩程：4時間30分＋1時間……5時間30分

3月25日（水） 8：30 歩き出しー1時間20分仲木里ー1時間灯台入口ー20分石廊崎ー30分石廊崎港口バス停 12：40に着く。バスで伊豆急下田駅へ。（石廊崎港口12：55＝13：33 伊豆急下田駅）

歩程：3時間10分＋1時間……4時間10分

地図：2.5万図“石廊崎” 昭文社“伊豆・天城山”

費用：約14,000円（熱海起点）

申し込み：3月18日（月）までに葉書、電話、FAXでリーダーに。

備考：リーダーは7：26 東京発東海道新幹線「こだま635号」名古屋行＝8：12 熱海を利用します。

No. 3, 143 お花見ウォーク芝増上寺～レインボーブリッジ～お台場公園

L 大塚康彦

3月28日（土） JR浜松町駅北口9時集合 9：15 歩き出しー20分芝増上寺・東京タワー（第一展望台¥900円、挑戦者は600段の外階段）ー45分高輪大木戸跡ー15分（高輪橋架道橋）高浜公園ー50分レイボウブリッジ入口ー30分お台場海浜公園 解散（希望者はお台場へ）

歩程：2時間40分＋2時間……4時間40分

費用：タワー入場料¥900円

備考：都営浅草線大門駅はB4出口が近い。タワー外階段は12～15分位掛かります。

申し込み：3月27日（金）までにハガキ、TEL、FAXでリーダーへ

No. 3, 144 世附権現山～ミツバ岳 < B > L 山田広子

焼津ルートよりミツマタの群落へ

3月29日（日） 6：39 新宿発小田急急行小田原行＝7：18 町田＝8：01 新松田 8：25 発西丹沢自然教室行バス＝9：20 焼津バス停 9：30 歩き出し－1時間 25分 755m点－35分 世附権現山－50分 ミツバ岳－1時間 滝壺橋－40分 浅瀬入口バス停

歩程：4時間30分＋1時間30分……6時間 15：30 浅瀬入口バス停に着く。15：57 発のバスで新松田駅へ。

地図：2.5万図“中川”

費用：約3,500円

申し込み：3月26日（木）までにTEL、FAXでリーダーへ。

《 山行報告 》

No. 3, 114 シダクラ尾根～御前山～尾根通し < B >

パーティ：女性5名、男性3名 L五十嵐 計8名

12月6日（土） 曇一時小雪。惣岳バス停より奥多摩むかし道に入りシダクラ橋を渡り、沢を渡渉して尾根にとりついた。急登の後TVアンテナのある810m点、そしてベンチのあるアセビの広場を通過して惣岳山に着いた。予定より30分程遅れていたなのでここで昼食。小雪が降ってきたので早々に御前山へ向ったが、あまりに立派な道なので公園の中を歩いているようだ。

寒いので下山、湯久保尾根に入ったが、予定の時間が過ぎても分岐となる湯久保山に到着しない。まき道となっているため通り過ぎそうになった。湯久保山を確認通過した後は不明確な分岐を経て尾根通しへ向かった。かすかな踏み跡をたよりにはっきりしないヤブの尾根を巡り、やっと尾根通し山上集落の最奥の一軒家に至った。山上集落は廃屋が2軒ほどで、5軒位が健在、近頃めずらしい。山上集落について、私の印象として日当たりの良い南面の集落は比較的健在で、日当たりの悪い北面や谷すじの集落は廃屋が多いようだ。南面でもハンノ木尾根集落のように車道の通じていないところはほぼ全滅です。

惣岳バス停 9 : 00—810m点 10 : 20—惣岳山 12 : 25～45—御前山 13 : 10—湯久保山 14 : 20—尾根通し分岐 14 : 50—山上集落最奥の一軒家 15 : 20—小岩バス停 16 : 00 (五十嵐 記)

No. 3, 115 (奥武蔵) 子ノ権現～竹寺 < C >

パーティ : 女性 11 名、男性 3 名 L 佐藤(ツ) 計 14 名

12 月 9 日 (火) 晴。竹寺へ直行組の 2 名を除いた 12 名で予定通り西吾野を歩き出す。小床集落から山道になり天寺十二丁の石碑のある所で 10 分休憩し、予定通り子ノ権現に着いて大きな金ピかの「ぞうり」や「下駄」を見、一年の無事を足腰の神様と言われる子ノ権現に感謝の参拝をして、良く整備された道を直行組の待つ竹寺に向った。竹寺の周辺に未だ紅葉が残っていて目を楽しませてくれた。この後「竹寺」で予約してあった精進料理を頂き、賑やかにミニ忘年会をした。今年も一年無事に山行を終えることが出来、参加者の皆さんにお礼申し上げます。

西吾野 8 : 40 歩き出し— 9 : 20～30 天寺十二丁石碑— 11 : 25 豆口峠— 12 : 00 竹寺 (佐藤(ツ) 記)

No. 3, 116 柏原ノ頭から^{ほうずき}茨菰山 < B >

パーティ : 女性 6 名、男性 6 名 L 飯田 計 12 名

12 月 13 日 (土) 晴。1 時間に 1 本しかない橋本からのバスに乗り鳥屋で下車、8 : 50 に歩き出す。西方向に御屋敷、大上の集落を抜け平戸集落で焼山と書いてある古い道標がある登山口から入る。道の荒れ具合からして登山者の少ないことが分かる。途中の御嶽大神の社は見つからないまま尾根筋に入る。約 1 時間半で柏原ノ頭 (632.5m) に着いた。右の方に茨菰山が低く見える。細い尾根を北に向い、青いテープが付いている 520m 点で東に進路を変える。近いと思ったが案外時間がかかり途中 405m のピークで昼食にした。その名の通りイバラが多く草をかき分けるたびに痛い思いをする。茨菰山の頂上は小さな板切れに山名が書いてあった。10 年前の T T C 山行ではここから北方向に下っているがその道は判らなかつた。東方向にまたイバラの道を行く。やがてこの茨菰山を囲んでいる林道に出た。少し左に歩き送電線巡視路から下り谷戸集落に出て鳥屋郵便局前バス停で解散。バスが 2 時間近くないのでタクシーで橋本駅に向かった。駅周辺でミニ忘年会をして帰宅の途についた。計画では鳥屋西門に下る予定であったので地図で確かめると、林道に出た所で右に行き最初の尾根を下れば西門に出ることが分かった。一寸失敗。

鳥屋バス停歩き出し 8 : 50—登山口 9 : 05—柏原の頭 10 : 20～35—520m 分岐

11:20—茨菰山 12:20—鉄塔 13:05—鳥屋郵便局前バス停 13:30 (飯田 記)

No. 3, 117 芹ヶ谷公園から“かしの木自然公園”

パーティ：女性4名 L中神 計4名

12月14日(日)晴。小田急町田から道を尋ね芹ヶ谷公園に着く。階段を下りて右へ行くと斜面林に囲まれた静かな園内に入る。清流が流れる小道もあり静かな園内の中ほどにシーソー形の噴水もあり眺めを楽しみ、尾根上の散策路から公園の南端にある国際版画美術館に立ち寄り版画展を見学します。館を出て公園のベンチで昼食をとり車道を道なりにくだって行く。大道りに出て道を尋ね高瀬橋に着く。橋下は水量のない恩田川が流れ川沿いに右岸を歩く。さんぞう橋を渡って北へ歩き案内板をみて、かしの木山自然公園に入る。雑木林と湿地・谷戸が織りなす自然豊かな里山は手を加えていない森が残り、カサコソと鳴る落ち葉の感触・丘はかしの木林や竹林・残紅葉と心和ませてくれる山道散歩を楽しんで公園を出て玉川学園駅へ。

9:55 歩き出し—芹ヶ谷公園入口 10:08—美術館 11:00~12:00—公園・昼食 12:10~13:00—かしの木公園 13:47~14:40—玉川学園駅 15:45 (中神 記)

No. 3, 118 破風山

パーティ：女性3名、男性2名 L見目 計5名

12月20日(土)曇後晴。皆野駅に降り立つが、例年よりは寒くない。でも、ハイカーはいない。バンダカ沢迄、車道に行く。登山口でツヤ子さんと合流して出発する。林道をゆっくりと行く。途中の林道脇に有る柚子の木の実は、取られていた。沢と別れる所で御土産の水を、0.60汲む。だらだらと登って行く。そして途中の急登を登って行くと、ゆず園に着く。ゆず園の無人販売所で、100円の柚子を2袋購入する。天気は良く暖かい。

11時半に山頂に着く。誰もいない、珍しい初めての事だ。けどやはり数人登ってきた。暖かいので展望は、クッキリとはしない。天気は予報よりとても良い。これは能天気な当方のおかげかな? 昼食をしているのは、我々だけだった。人出が少なく静かな山頂だった。

下山は風戸部落へ向う。あっという間に部落に着いた。皆は、銀杏採りに夢中なので此処で解散とした。当方は急いで満願温泉にむかった。

9:30 歩き出し—9:55 登山口—11:30 山頂 12:15—風戸 13:10 (見目 記)

No. 3, 119 間野富士山—大仁田山

パーティ：女性 10 名、男性 5 名 L 阪本 計 15 名

12 月 21 日（日）晴後曇。弁天前バス停 9：00 歩き出し。富士浅間神社の鳥居をくぐり境内の大掃除をしていた地元の人達に挨拶をして本殿右手から山道を登り浅間神社奥の院のある間野富士山に着いた。奥の院の裏手から樹林の道を新飯能変電所に向かう。変電所の正面から右へ回り込んだ所に石のテーブルがあり休憩。ここから急登して落葉にかくれた踏跡を探しながら新所沢線 49 号鉄塔をすぎ 410m 峰を左側から巻き愛宕山で休む。ここからわずかな時間でいぼとり地蔵を右に曲がり細田集落を左に見て樹林の急登で大仁田山に着き昼食タイムにした。頂上から赤沢の標識に従いすぐに右に曲がりひたすら下り名栗街道に出て赤沢橋を渡り上赤沢バス停へ。飯能でお喋り組とアルコール組の 2 テーブルに分かれてそれぞれ忘年会を楽しんだ。佐藤(ツ)さんに会場を設定して頂きありがとうございました。

弁天前歩き出し 9：00－9：20 間野富士山 9：30－10：15 新飯能変電所 10：30－11：30 愛宕山－12：00 大仁田山 12：30－13：15 上赤沢バス停 (阪本 記)

No. 3, 120 六義園から旧古河庭園（東京のウォーキング）

パーティ：女性 8 名、男性 4 名 L 飯田 計 12 名

12 月 22 日（月）晴。コースを計画から少し変更して実地しました。駒込駅から本郷通りを南へ六義園を目指す。先日来の寒さは一転、穏やかな日差しに気分もほぐれて話は途切れない。途中南北線の降り口に「海拔 23m」の表記があった。重厚なレンガ塀の園に入って先ずはしだれ桜の大樹のもとへ。すっかり落葉し露わになった枝が思いのほか細く華奢であった。樹の根元は一面の富貴草(?)で覆われていた。園内で一番高い築山、藤代峠にて一望。紅葉の頃はさぞやと思われた。

江戸の名園を心残りに、本郷通りを北へ旧古河庭園に向かう。ジョサイア・コンドルの手がけた洋館と和洋の庭の豪華な薔薇で知られている。今日の園は彩もなく、ところどころ据えられた石灯籠と窓も扉も締め切った洋館を見上げるのみ。高低差のある園を思い思いにひとめぐりしてから先へ進む。南北線の西ヶ原駅を過ぎ、一里塚の榎の大樹を見て飛鳥山公園に着き昼食。

やわらかな丘に一本の冬桜、力を小出しにポツポツ開き何日ぐらい咲き続けるのだろう。ひろびろとした公園に S L、都電、遊具などもあり園児らが走り回っていた。その先が今日のお楽しみ？ 飛鳥山の突端より王子駅へ急降下、世界一短いであろうモノレールを皆が初体験する。この場にモノレールとの発想に感激した。それに比べ王子駅周辺のなんと上り下りの多いことよ。どんな地形であったのか。石神井川につながるせせらぎの石畳を歩き、音無橋脇の急階段を上がれ

ば王子神社。今日の歩きに感謝の参拝をして解散。

駒込駅歩き出し 10：00－六義園 10：15～11：00－旧古河庭園 11：35～12：05
－飛鳥山公園 12：30～13：10－音無橋 13：20－王子神社 13：30－王子駅 13：40
(吉原 記)

《 お 知 ら せ 》

☆ 4月の山行予告

4月5日(日) 総会山行(会場：丹沢大山ケーブル下 旅館元滝 伊勢原市大山664 TEL0463-95-2240 FAX0463-91-0202

4月13日(日) 丹沢本間ノ頭北東尾根 L 高橋輝男

4月19日(日) 彦谷湯殿山 L 阪本弘二

4月26日(日)～27日(月) ウトウの頭～西谷山～矢岳 <A> L 飯田隆一

☆ 3月の役員会は3月4日(水) 上原区民会館 18：00～20：00です。

☆ 4月の山行計画及び山行報告を1月31日(土)までに飯田まで提出して下さい。